

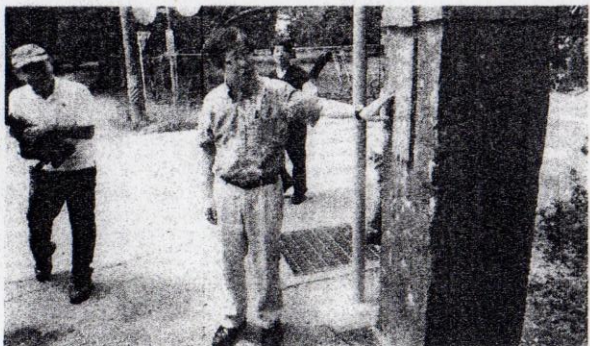
みどり 8月は戦争を  
考える月だったよね。時  
期限定じゃダメだけど、  
戦争の記憶を引き継ぐ機  
会にはなってるかな。

### 気になる施設も

はるか 私はこの夏、  
愛知県豊川市で開かれた  
戦争遺跡保存の全国シン  
ポジウムに行ってきた。  
豊川には海軍の巨大兵器  
工場があったね。5万6  
千人のうち4万人は強制  
的に集められた徴用工だ  
ったんだって。

みどり 空襲で大きな  
被害も出たって聞いたこ  
とがある。他国を攻撃す  
るための軍需工場や基地  
は、同時に、標的にされ  
て被害も受けるね。

はるか 「豊川海軍工  
廠(こうしょう)跡地保  
存をすすめる会」の人た



戦争遺跡保存全国シンポジウム  
で渥美半島の戦跡を見学する人  
たち(8月20日、愛知県田原市)

## 戦争遺跡は平和に役立ってる視点が大事ね

ちが、加害と被害の両面  
を刻んだ戦争遺跡として  
残そうと取り組んで、今  
年6月に平和公園として  
公開されたんだよ。

みどり 戦争体験者は  
少なくなる一方だから、  
戦跡を保存して記憶を引  
き継ぐのが大事よね。

はるか 気になるのは、「平和ミュージアム」  
という名前でも、展示を  
見ると旧日本軍の顕彰や  
特攻の美化のようで、日  
本の加害の視点も欠けて  
る施設があること。

みどり 戦艦大和の模  
型を展示する呉市の「大  
和ミュージアム」が批判  
されたよね。

はるか 大分県の宇佐  
海軍航空隊跡に2020  
年開館を目指す宇佐市平  
和ミュージアムは、戦闘  
機の実物大模型3機を展  
示して搭乗体験もできる  
ようにする計画。ゼロ戦  
の説明に「緒戦の勝利に  
大きく貢献」とあって市  
民が是正させたんだよ。  
地元の文化財保存協議会  
は、戦争肯定や賛美に利  
用されない、加害の視点  
を入れる、特攻作戦の無  
謀さ・非人間性を説明す  
る、を求めている。



## おはよう ニュース問答

### 実相伝えてこそ

みどり 兵庫県加西市  
の鞆野(うずらの)飛行  
場資料館は「海軍パイロ  
ットを旨指した若者たち  
の夢と誇り」「運命の神  
風特攻隊」「最強の戦闘  
機『紫電改』の勇姿を再  
び」とかばかりよ。

はるか 熊本県錦町の  
「ひみつ基地ミュージア  
ム」は、理念に「平和」  
が入ってなくて、地下施  
設跡を集客のために「ひ  
みつ基地」扱いしていて  
批判されている。戦争を美  
化したり、集客に利用す  
る傾向が出てる。

みどり 侵略と加害、  
被害、抵抗という戦争の  
実相を伝え、平和に役立  
てる保存にしないとね。

(2018.9.5(水))